

黒潮と沿岸海況の1~2か月予報

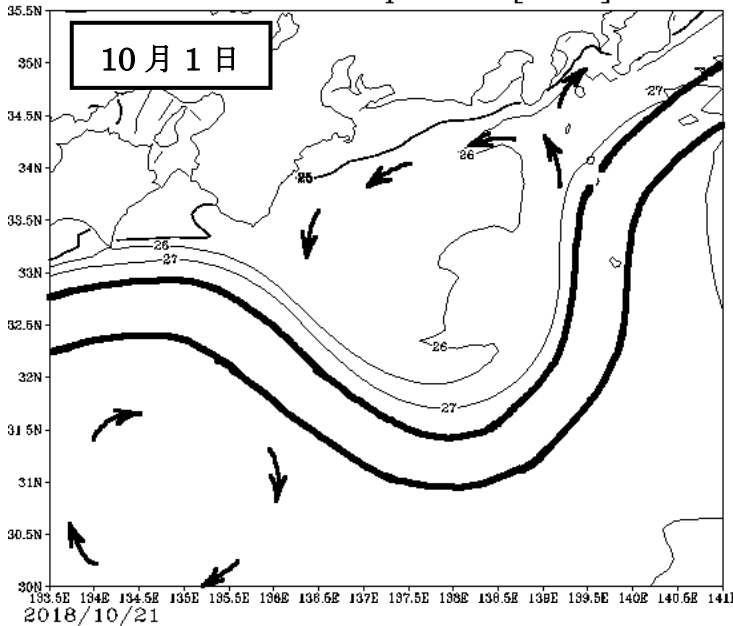
2018年9月20日発行

三重県水産研究所

- 黒潮大蛇行は1年が経過し、安定してきました。今後も伊豆諸島付近を北上する大蛇行流路が継続するでしょう。潮岬沖では離岸した状態が続く見込みです。
- 熊野灘には遠州灘から黒潮内側反流が流入しやすいと予測されることから、熊野灘沿岸の水温は、引き続き「平年並~高め」基調で推移するでしょう。

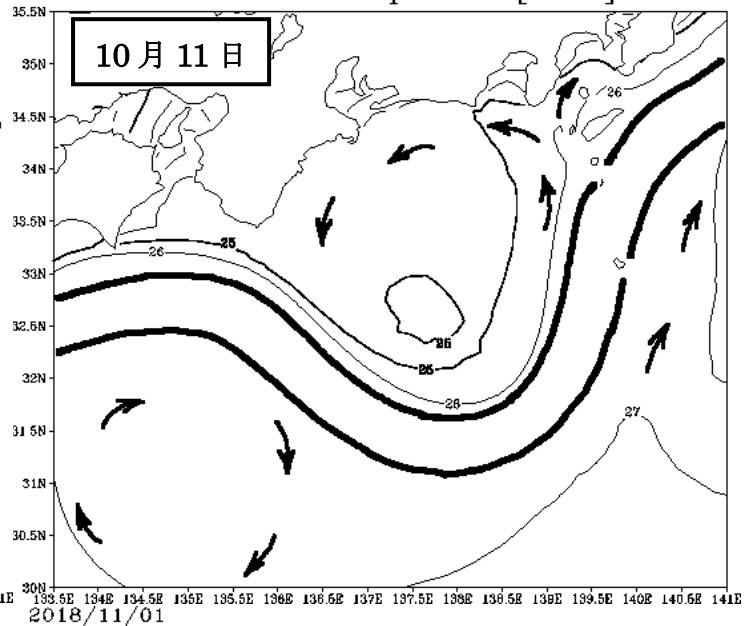
2018/10/01

FRA-ROMS Temperature[0m]

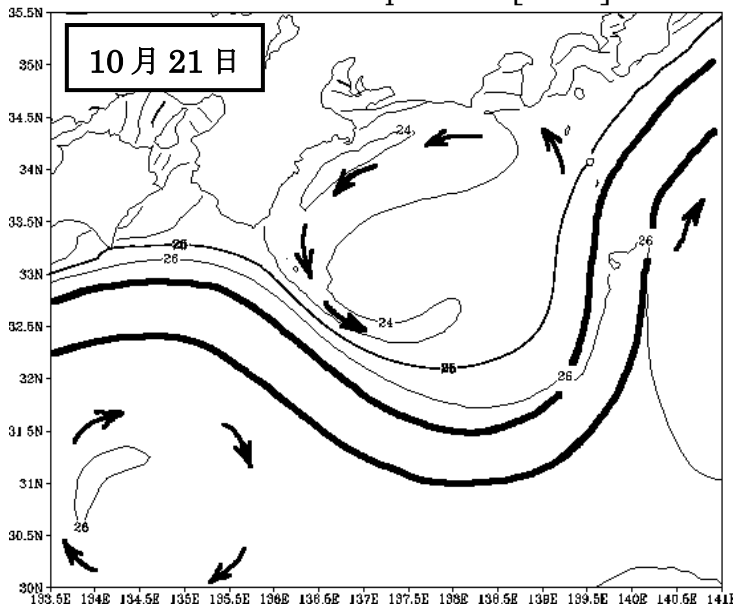


2018/10/11

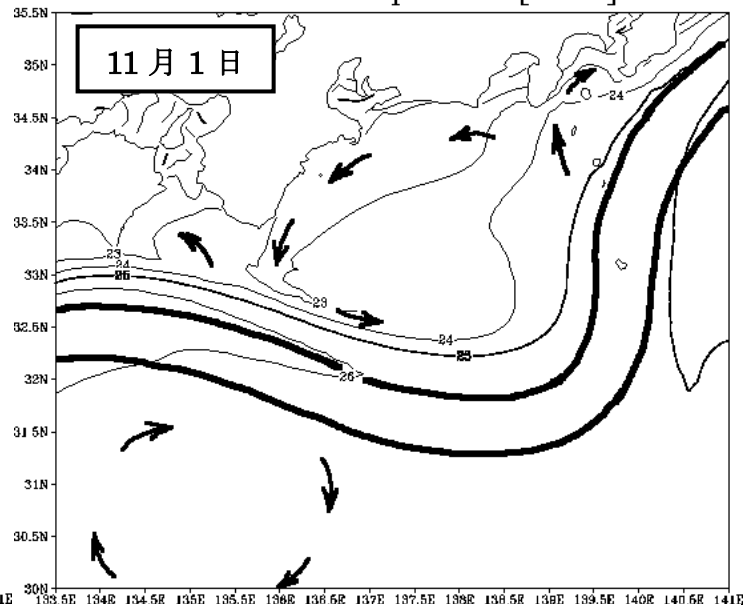
FRA-ROMS Temperature[0m]



FRA-ROMS Temperature[0m]



FRA-ROMS Temperature[0m]



予測水温図 (10/1, 10/11, 10/21, 11/1) 太線は黒潮、矢印は暖水流入

※予測水温図は、国立研究開発法人 水産研究・教育機構の海況予測システム (FRA-ROMS) を引用し、黒潮流路と暖水流入のイメージを追加しています。

※次回は10月下旬に11月~12月の予測を行う予定です。この情報は三重県水産研究所のWEBページ (<http://www.pref.mie.lg.jp/suigi/hp/85603017445.htm>) でもご覧いただけます。